支援活動の紹介	高校生エイズフォーラム KANAGAWA
	高校生エイズフォーラムは平成6年に第1回を開催以来、毎年12月1日の世界エイズ
	デーを前に若者及び一般市民に対しエイズ予防啓発イベントとしてのフォーラムを開
	催し平成 20 年 15 回を持って終了した為、平成 21 年度から任意の団体として再出発し
	た。活動内容は高校生エイズフォーラムを引き継ぎ、増加の一途をたどるわが国のHIV
	感染に対し広く地域社会への啓発活動として、エイズ予防教育の推進を図るために「エ
	イズ予防啓発のためのビジュアル教材(ミズホとサトシ)」の改訂版を制作した。エイ
	ズ文化フォーラムイン横浜にてワークショップを開催し、【ミズホとサトシ】を上映し、
	参加者と共に内容、活用方法等について検討を行った。その結果をもとにさらに改訂
	を加え、活用のしおりを含め完成版を制作し、来年度普及活動を行う予定でいる。
今年度の実績	・スタッフ会議を毎月定期的に実施し高校生大学生等若者スタッフ中心の活動的運営
	をおこなった。
	・エイズ予防啓発教育教材「ミズホとサトシ」の改訂版を作成。脚本・紙芝居の絵を
	全面改訂、完成度の高い教材を制作した。
	・ワークショップは「ミズホとサトシ」を題材に行い、そこでのディスカッションを
	「ミズホとサトシ」改訂版作成に活かした。
	・エイズフォーラムは音楽と母子感染に関するテーマでのトークという形式で実施。
	去年と同様の企画継続であったが、さらに充実した内容を展開することができた。同
	時に会場内の高校の取組展示コーナーも設置し、学校での活動発表の場を作った。
次年度の活動計画	・AIDS 文化フォーラム横浜におけるワークショップの開催。
	・エイズ予防啓発教材「ミズホとサトシ」の普及及び活用の手引きの充実化
	・エイズフォーラムの開催(12 月 18 日)
支援活動責任者	高校生エイズフォーラムは平成 6 年より神奈川県の事業委託という形で実施されてき
からのコメント	たが、平成 20 年度、県の予算削減により活動終了となった。平成 21 年度からは、高
	校生エイズフォーラムの運営委員生徒の「エイズの現状を考えると活動を中止しては
	いけない」という強い思いより、「高校生エイズフォーラム KANAGAWA」を立ち上げ、活
	動を継続している。任意団体のため活動時間、費用等の捻出が厳しくなったという現
	実問題は大きい。